



～やけどには気を付けてくださいね～

院長 三和 拓人

彼岸を過ぎても今年はまだ暑い日が続きます。

そして、これからの時期は寒くなり、暖房器具などが原因で「やけど」の患者様が増えてきます。

やけどをしたら・・・

## 水道水で冷やす



- ◆ 最低10分以上。20～30分を目安に
- ◆ 低温の冷やしすぎに注意(氷・保冷剤は過冷却の原因)

Q.冷やすとどんな効果がありますか？

- ◆ やけどの症状が進行するのを、くい止める事が出来ます
- ◆ やけどのあとが残りにくくなります
- ◆ やけどの痛みが和らぎます

症状に応じて、  
受診すべきと判断したら



## 濡れタオルで 冷やしながら来院

参考文献: Up To Date<sup>®</sup>・日本皮膚科学会・日本熱傷学会

やけどをしたら、まずすぐに冷やすことは皆さん出来ています。

が、その後どうしたらいいかわからない方が多いんですよね。

とにかく冷やし続けることが大事です。

次に「傷跡は残りますか？」という質問がよくあるのですが、傷がキレイに早く治るためには次の事項が大事です。

